

2025年6月23日

花火を買って緑化活動

「緑の募金」へ累計300万円を寄付

愛知県の花火メーカー2社で立ち上げた「花火de緑化プロジェクト」の活動として各社50万円の寄付を実施しました

「さあ、花火をしよう。」株式会社若松屋（本社：愛知県西尾市、代表取締役：佐野明正）は、2025年5月29日に公益社団法人国土緑化推進機構を訪れ、5月20日に行った「緑の募金」への寄付の報告を行いました。緑の募金へ寄付を行うのは今回で3回目で当社の合計の寄付額は150万円となります。

～寄付のきっかけ～

2023年に株式会社若松屋と株式会社稲垣屋が地場産業である三河花火を扱う会社として共同で商品開発をし、「超楽デモプラ」を発売しました。

それをきっかけに主力商品である「花火」は遊んでもらうことによって二酸化炭素を排出するという事もあり、植樹に協力することで温暖化の防止に少しでも協力できれば、との思いで「花火de緑化プロジェクト」を立ち上げ「緑の募金」へ寄付させて頂くことになりました。

2024年に共同開発第2弾として、「ミラクルデモプラ」を発売すると共に23年に引き続き寄付を実施させて頂きました。

2025年は共同開発の新商品はありますが、2商品の販売継続と共に「緑の募金」へ寄付を実施させて頂きました。



5月29日は当社代表取締役である佐野明正と株式会社稲垣屋代表取締役の杉浦直行氏の両名で公益社団法人 国土緑化推進機構専務理事の沖修司氏の元を訪れ、今回の「花火de緑化プロジェクト」の趣旨説明を行い、各社50万円寄付させていただいたことを報告しました。



【商品概要】

商品名：超楽デモプラW

価格：オープン価格

サイズ：W300mm×H480mm×D70mm

【商品説明】

遊ぶ時に取り出しやすい手持ち花火に、パッケージ外付けで噴出花火3本と、更に固めてポイが付いた両社の3つの※実用新案を掛け合わせた商品

※実用新案制度とは、保護の対象が「物品の形状、構造又は組合せに係る考案」に限られる制度

【実用新案内容】

- ・ノンセロハンで取り出し簡単【稲垣屋】
 - ・台紙花火（手持ち花火）に別の種類の花火（噴出花火）をつけ、楽しさをプラスした立体感のある商品形態【若松屋】
 - ・※固めてポイ付き【稲垣屋】
- ※固めてポイとは、ジェル状に固めた水で消火し、そのままゴミとして捨てられます！
- バケツ不要！水捨て不要！片付けラクラクな商品

【若松屋について】

当社の主力商品である「花火」は、多くの人に感動と喜びを提供できる商品であり、「玩具」は子どもたちの豊かな感性を 育む商品と考えています。

今後も昭和 12 年の創業からの信念である「お客様第一」に基づき、「花火」「玩具」などの商品を通じて社会貢献をする ことを目指していきます。

【会社概要】

会社名	：	株式会社若松屋
代表	：	代表取締役 佐野 明正
本社	：	愛知県西尾市下羽角町岩谷56-1
東京支店	：	東京都台東区柳橋1-5-6
貝吹工場	：	愛知県西尾市貝吹町大牛切65
ホームページ	：	https://www.hanabi-wakamatsuya.co.jp/
設立	：	昭和39年（創業昭和12年）
資本金	：	3000万円
年商	：	35億円
従業員数	：	55名
事業内容	：	玩具花火、煙火、玩具、雑貨、菓子の製造・卸売

〈お問合せ先〉

株式会社若松屋 広報担当：竹内

TEL：(03)5825-1331 FAX：(03)5825-1338

担当者携帯：080-3533-4804 mail：takeuchi34@hanabi-wakamatsuya.co.jp